

相談支援センター絆

先日、医療的ケア児等コーディネーター研修に参加してきました。熊本市では、各基幹相談支援センターに「市町村コーディネーター」を配置する形で、医療的な支援を必要とする子供さんやそのご家族を、関係者と共に支援していく体制をとっています。

医療等の進歩により医ケア児さんは年々増加しており(熊本市では113名)、医療的ケア児支援法の成立(令和3年9月施行)により、社会全体で支えていくということが明記されました。

印象的だったのは、医ケア児さんの保育園入園率です。全国平均が49%であるのに対し、熊本市では18%と全国平均を大きく下回っているということです。就園していないということは、仕事をしなくてもそれを諦めている人(主に母親)が一定程度いることとなります。

私たちも支援者として何ができるのかということを考えなければなりません。地域課題を共有し住みよい地域づくりを進めていくという意識を常に持つ必要があると改めて感じた次第です。

令和6年度 熊本県・熊本市

医療的ケア児等 コーディネーター 養成研修

【集合演習 会場：熊本県医師会 2階 大ホール】
令和7年 1月30日(木) 31日(金)

主催 熊本県：熊本県医療的ケア児支援センター
熊本市：熊本小児在宅ケア・人工呼吸療法研究会